公益財団法人日本アレルギー協会
平成28年度事業概要報告書

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

本　　部　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究助成事業	
1．国際交流基金による助成金交付	日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1年に2回審査しており下記2名に対して助成金交付 平成28年度前期申請 杉田和成（鳥取大学医学部感覚運動医学講座皮膚病態学） 出席学会：World Immune Regulation Meeting X 開催地：スイス 平成28年度後期申請 本間あや（北海道大学病院耳鼻咽喉科） 出席学会：23rd. Congress of the European Sleep Research Society 開催地：イタリア
2．真鍋奨学助成	平成28年11月16日（水）運営委員会開催 第6回応募者14名の中から下記2名の研究者に受賞決定 植木重治（秋田大学医学部附属病院総合診療・検査診断学講座） 「アレルギー性炎症における好酸球の運命決定機構の解明」 今井康友（兵庫医科大学皮膚科学） 「2型自然リンパ球（ILC2）がアトピー性皮膚炎（AD）・アトピー性角結膜炎（AKC）に与える影響の研究」
Ⅱ．研修会事業	
（1）賛助会員向け研修会 日時：平成29年3月3日（金） 場所：東医健保会館 参加人数：29名	主題：アレルギー疾患の研究・診療における最近のトピックス 開会挨拶：宮本昭正（日本アレルギー協会理事長） 座長：宮本昭正（日本アレルギー協会） 講演1：天野博雄（群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎の診断と治療」 講演2：中込一之（埼玉医科大学呼吸器内科） 「アレルギー疾患における好酸球性炎症と好中球性炎症の役割」 座長：土橋邦生（日本アレルギー協会研修担当理事） 講演3：権　寧博（日本大学医学部内科学系・呼吸器内科学分野） 「Asthma-COPD Overlapにどう対処するか」 講演4：中村陽一（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター） 「忘れてはいけない環境因子の喘息への影響」 閉会挨拶：土橋邦生（日本アレルギー協会研修担当理事）
Ⅲ．啓発活動事業	
（1）第23回アレルギー週間 ①企画	1）統一標語：「アレルギーの克服に向けて」 2）アレルギー週間行事等 3）本部・支部啓発活動
②後援	厚生労働省、（公社）日本医師会、（一社）日本アレルギー学会
③広報	1）本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介 読売新聞全国版：平成29年2月5日（日） 2）協会ホームページ、メディアによる啓発報道

実　施　事　業	概　　要
(2) アレルギー週間中央講演会 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：日本教育会館一ツ橋ホール 参加人数：283 名	テーマ：「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」 主催：(公財) 日本アレルギー協会、(独) 環境再生保全機構 後援：厚生労働省、環境省、東京都、(公社) 日本医師会、(一社) 日本アレルギー学会 総合司会：宮本昭正（日本アレルギー協会理事長） 講演 1：望月博之（東海大学医学部専門診療学系小児科学） 小児気管支ぜん息「小児喘息の最新の治療と将来への展望」 講演 2：相良博典（昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門） 成人気管支ぜん息と COPD「早く見つけて治そう喘息と COPD～治療と自己管理の重要性～」 講演 3：海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部） 食物アレルギー「予防と管理の最前線」 講演 4：江藤隆史（東京逓信病院副院長兼皮膚科） 皮膚のアレルギー「予防と治療のコツ～知って得するアトピー性皮膚炎の最新知識～」 パネルディスカッション：総合司会者および演者全員
(3)「Allergy Today」発行	アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年 4 回発行・配布
(4) 患者相談協力専門医等名簿発行	平成 26 年度より発行を 2 年に 1 度とし、平成 28 年 10 月 31 日発行
(5) 専門医等紹介事業	患者からの電話による問い合わせに対して専門医等を紹介
Ⅳ. 学術情報活動事業 (1)「info Allergy」発行	アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年 4 回発行・配布
Ⅴ. 広報活動事業	JAANet Station の名称でホームページでの情報提供
Ⅵ. 受託抗原輸入代行事業	研究目的のため、研究者の要請に基づき抗原の輸入代行
Ⅶ. 会議の開催	第 1 回理事会　平成 28 年 5 月 20 日（木） 第 1 回評議員会　平成 28 年 6 月 10 日（金） 第 2 回理事会　平成 29 年 2 月 24 日（金） 第 2 回評議員会　平成 29 年 3 月 17 日（金）

北海道支部（支部長　有賀　正）　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ. 研究助成事業 **1. 自由課題研究助成**	
(1) 全身性エリテマトーデス患者における特発性大腿骨頭壊死症の背景因子の検討	小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 28 年 5 月～平成 29 年 4 月
(2) 膠原病性肺高血圧症における予後不良因子の検討	小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 28 年 5 月～平成 29 年 4 月
(3) 関節リウマチ患者の肺合併症の予後予測因子	小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 28 年 6 月～平成 29 年 5 月
(4) 抗リン脂質抗体症候群における H 因子の発現	小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 28 年 11 月～平成 29 年 10 月
(5) 原発性免疫不全症の病態解明	有賀　正（北海道大学医学部小児科） 研究期間：平成 28 年 12 月～平成 29 年 11 月

実　施　事　業	概　　要
2．学術交流研究助成 (1) 第 15 回国際抗リン脂質抗体会議 日時：平成 28 年 9 月 21 日〜9 月 24 日 場所：Elexus Hotel（北キプロス、トルコ） 参加人数：248 名	会長：渥美達也（北海道大学 免疫・代謝内科学分野、日本・アジア・太平洋地区会長）
II．研究会事業 **実地医家向け研究会** (1) 第 6 回北海道緑内障ぶどう膜炎セミナー（後援） 日時：平成 28 年 5 月 27 日（金） 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：22 名	教育講演：「ぶどう膜炎に伴う嚢胞様黄斑浮腫の光干渉断層計を用いた形状解析と治療反応性の評価」 岩田大樹（北海道大学眼科） 特別講演：「最近の緑内障手術の考え方」 山本哲也（岐阜大学眼科学）
(2) 第 7 回北海道免疫不全症研究会（後援） 日時：平成 28 年 6 月 11 日（土） 場所：東京ドームホテル札幌 参加人数：26 名	一般演題：2 題 特別講演：「原発性免疫不全症の診断と治療－最近の症例から－」 小林正夫（広島大学小児科学）
(3) 第 20 回北海道アレルギー研究会（共催） 日時：平成 28 年 6 月 25 日（土） 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：79 名	一般演題 4 題 特別講演：「口腔アレルギー症候群の診療」 森田栄伸（島根大学医学部皮膚科学教室）
(4) 第 25 回札幌臨床免疫アレルギーの集い（共催） 日時：平成 28 年 7 月 13 日（水） 場所：札幌医科大学　臨床第一講義室 参加人数：81 名	一般演題 2 題 特別講演：「T リンパ球の有用性を確立する胸腺微小環境」 高濵洋介（徳島大学先端酵素学研究所）
(5) 呼吸器･アレルギー市民公開講座（後援） 日時：平成 28 年 9 月 29 日（木） 場所：札幌市教育文化会館 参加人数：80 名	「新常識！食べ物アレルギーの増加した本当の理由〜秋にはぜんそくと花粉症が悪化〜」 田中裕士（医大前南 4 条内科、NPO 法人せき・ぜんそく・アレルギーセンター理事長）
(6) 先端医療 Just Now ！（後援） 日時：平成 28 年 10 月 1 日（土） 場所：東京ドームホテル札幌 参加人数：29 名	ショートレクチャー：「がん科における先端医療」 佐藤　出（眼科手術クリニック カルナメドアイ） スペシャルレクチャー：「今、AMD はどこまで予防できるのか？」 飯田知弘（東京女子医科大学眼科学教室）
(7) 第 29 回北海道小児リウマチ性疾患研究会（共催） 日時：平成 29 年 2 月 25 日（土） 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：40 名	一般演題 6 題 特別講演：「若年性線維筋痛症の最近の知見」 宮前多佳子（東京女子医科大学付属膠原病リウマチ痛風センター）
III．啓発活動 **第 22 回アレルギー週間事業** (1) 札幌地区（主催） 日時：平成 28 年 4 月 16 日（土） 場所：札幌市医師会館 大ホール 参加人数：126 名	世話人：川村信明（市立札幌病院小児科） 間口四郎（石狩湾耳鼻科） 内容：講演と医療相談 講師：田中裕士（医大前南 4 条内科） 北市伸義（北海道医療大学病院眼科） 竹崎俊一郎（北海道大学病院小児科） 本間あや（北海道大学病院耳鼻科）

実　施　事　業	概　　要
(2) 函館地区（主催） 日時：平成 28 年 4 月 23 日（土） 場所：函館市中央図書館　視聴覚室 参加人数：60 名	世話人：山田　豊（函館中央病院小児科） 内容：講演と医療相談 講師：田中裕士（医大前南 4 条内科）
(3) 旭川地区（主催） 日時：平成 28 年 5 月 14 日（土） 場所：旭川北洋ビル　大ホール 参加人数：60 名	世話人：大崎能伸（旭川医科大学呼吸器センター） 内容：講演と医療相談 講師：吉田遼平（旭川医科大学病院呼吸器科） 井川哲子（旭川医科大学病院皮膚科）
Ⅳ．会議の開催 **支部幹事会**	日時：平成 29 年 1 月 6 日（金） 場所：ホテルニューオータニイン札幌

東北支部（支部長　一ノ瀬正和）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究会事業 **実地医家向け研究会** (1) 第 50 回東北アレルギー懇話会 日時：平成 28 年 7 月 16 日（土） 会場：青森県観光物産館　アスパム 参加人数：50 名	【一般演題 Session 1】 座長：山本勝丸（独立行政法人国立病院機構弘前病院） 演者：長島広相（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「気管支サーモプラスティによる気管支喘息治療経験」 演者：増田千愛（東北医科薬科大学病態生理学教室） 「女性の喘息重症化に関与する樹状細胞の役割」 演者：須田茂明（チェスト（株）チェスト技術研究所） 「ドライパウダー型吸入器の吸気抵抗」 【一般演題 Session 2】 座長：本田耕平（秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 演者：松原　篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 「スギ花粉症と腸内細菌」 演者：山内智彦（福島県立医科大学会津医療センター耳鼻咽喉科学講座） 「副鼻腔炎手術症例における鼻茸中好酸球浸潤の検討」 演者：高畑淳子（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 「好酸球性副鼻腔炎と中耳炎の合併症例の検討」 【基調講演】 座長：松原　篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 演者：山内広平（日本アレルギー協会東北支部） 「東北地方におけるアレルギー学の歩み」 【特別講演】 座長：髙梨信吾（弘前大学保健管理センター） 演者：永田　真（埼玉医科大学呼吸器内科） 「気管支喘息治療の現状と展望」

実　施　事　業	概　　要
(2) 第12回宮城県免疫アレルギー懇話会 日時：平成28年7月21日（木） 会場：艮陵会館　記念ホール 参加人数：31名	【一般演題】 座長：相場節也（東北大学皮膚科学分野） 演者：髙橋成奈（東北大学病院血液・免疫科） 「気道狭窄と視力障害を呈した難治性多発血管炎性肉芽腫症の一例」 演者：照井　仁（東北大学病院皮膚科） 「好酸球増多症候群から血管免疫芽球性T細胞性リンパ腫に移行したと考えられる1例」 演者：渡邊庸平（仙台医療センター小児科） 「入院治療を要した小児重症アトピー性皮膚炎患者における年齢別臨床像・重症化因子の検討」 【特別講演】 座長：石井智徳（東北大学病院臨床研究推進センター） 演者：吉田尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科） 「ANCA関連血管炎性中耳炎～新たな疾患概念とその臨床像～」
(3) 第36回秋田小児アレルギー研究会 日時：平成28年7月23日（土） 会場：メトロポリタン秋田 参加人数：36名	【一般演題】 座長：小松真紀（秋田厚生医療センター小児科） 演者：駒形友康（秋田厚生医療センター小児科） 「呼気NO検査を行った20例についての検討」 演者：千葉剛史（中通総合病院小児科） 「当科におけるアトピー性皮膚炎患者の特徴」 【特別講演】 座長：高橋　勉（秋田大学小児科学講座） 演者：下条直樹（千葉大学小児病態学） 「アレルギーマーチから考える小児アレルギーの発症・増悪の予防」
(4) 第6回いわて小児アレルギー疾患研究会 日時：平成28年8月27日（土） 会場：ホテルメトロポリタン盛岡 参加人数：35名	【一般演題】 座長：米沢俊一（もりおかこども病院） 演者：佐々木美香（もりおかこども病院） 「血便を主症状とする母乳を介した卵による新生児・乳児消化管アレルギー例」 【特別講演1】 座長：米沢俊一（もりおかこども病院） 演者：大塚宜一（順天堂大学医学部小児科） 「新生児から乳児期早期の血便は消化管アレルギーか？－新生児乳児消化管アレルギーを考える－」 【特別講演2】 座長：赤坂　徹（もりおかこども病院） 演者：三浦克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 「感染症が増悪させる気管支喘息発作－ロイコトリエン拮抗薬の適正使用を考える－」

実　施　事　業	概　　要
(5) 第13回ふくしま小児アレルギー・喘息治療懇話会 日時：平成28年8月27日（土） 会場：ホテルハマツ 参加人数：33名	【一般講演】 座長：鈴木重雄（大原綜合病院） 演者：北條　徹（医療生協わたり病院） 「小児でのOmalizumab使用にあたって考慮すべき事 ～使用経験から～」 演者：市川陽子（いちかわクリニック） 「開業医におけるアレルギー疾患治療の工夫」 【特別講演】 座長：太神和廣（おおがクリニック） 演者：松本健治（国立成育医療研究センター研究所） 「経皮感作による食物アレルギーはなぜ起こるのか」
(6) 第10回東北喘息/COPD研究会 日時：平成28年9月10日（土） 会場：江陽グランドホテル 参加人数：109名	【特別講演Ⅰ】小児喘息 座長：森川みき（森川小児科アレルギー科クリニック） 演者：藤澤隆夫（独立行政法人国立病院機構三重病院） 「小児喘息のよりよいコントロールを目指して、チャレンジしたこと、すべきこと」 【特別講演Ⅱ】成人喘息 座長：山内広平（岩手医科大学　呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 演者：松永和人（山口大学呼吸器感染症内科学講座） 【Panel Discussion】COPD 座長：一ノ瀬正和（東北大学呼吸器内科学分野） パネリスト：田坂定智（弘前大学呼吸器内科学講座） ：柴田陽光（山形大学附属病院第一内科） ：田村　弦（仙台気道研究所） ：三浦元彦（東北労災病院呼吸器内科） 「COPDにおけるICSの位置づけ・適性使用について（ACO関連話題）」
(7) 第43回青森県アレルギー懇話会学術講演会 日時：平成28年9月29日（木） 会場：八戸グランドホテル 参加人数：20名	【特別講演】 座長：安ケ平英夫（八戸市立市民病院呼吸器科） 演者：中村　豊（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「気管支喘息治療薬における抗炎症作用と抗リモデリング効果」
(8) 第17回郡山アレルギー研究会 日時：平成29年1月14日（土） 会場：ホテルハマツ 参加人数：49名	【一般演題】 座長：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 演者：金子史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 「金属アレルギーの2例」 【特別講演Ⅰ】 座長：前田真作（寿泉堂綜合病院呼吸器内科） 演者：佐藤　俊（福島県立医科大学呼吸器内科学講座） 「喘息診療における呼気NO検査について」 【特別講演Ⅱ】 座長：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 演者：白崎英明（札幌医科大学附属病院耳鼻咽喉科） 「鼻アレルギー薬物療法のコツ－メディエーターの役割を考えた処方について」

実　施　事　業	概　　要
(9) 第46回岩手アレルギー・呼吸器懇話会 日時：平成29年2月23日（木） 会場：ホテルメトロポリタン盛岡 参加人数：66名	【特別講演1】 座長：千田勝一（岩手医科大学小児科学講座） 演者：山内広平（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 「気管支喘息の病態理解と治療法の進歩」 【特別講演2】 座長：山内広平（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 演者：千田勝一（岩手医科大学小児科学講座） 「サーファクタント補充療法の成功がもたらしたその後の進歩」
(10) 第24回福島県アレルギー研究会 日時：平成29年2月25日（土） 会場：福島テルサ 参加人数：41名	【一般演題】 座長：多田靖宏（福島県立医科大学耳鼻咽喉科） 小林浩子（福島県立医科大学リウマチ膠原病内科） 演者：屋代牧子（福島県立医科大学リウマチ膠原病内科） 「当科眼科から当科に紹介された症例の検討」 演者：柳川明弘（福島県立医科大学耳鼻咽喉科） 「遺伝性血管浮腫（HAE）の診断に至った親子の2症例」 演者：菅野幸紀（福島県立医科大学眼科） 「当科におけるVogt－小柳－原田病の診断と急性期治療、慢性期管理」 演者：前田　亮（福島県立医科大学小児科） 「アセトアミノフェンが原因と考えられた中毒性表皮壊死症の一例」 演者：菊池信之（福島県立医科大学皮膚科） 「当科で経験した薬剤過敏症症候群14例の検討」 演者：佐藤　俊（福島県立医科大学呼吸器内科） 「IgG4の関与が考えられた好酸球性細気管支炎の一例」 【特別講演】 座長：細谷光亮（福島県立医科大学小児科） 演者：武井修治（鹿児島大学医学部保健学科） 「初回IVIG不応の急性期川崎病に対するTNF阻害療法」
Ⅱ．啓発活動事業 **1．第22回アレルギー週間事業** (1) 仙台市 日時：平成28年4月2日（土） 会場：東京エレクトロンホール宮城 参加人数：50名	座長：香取幸夫（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：太田伸男（東北医科薬科大学耳鼻咽喉学） 「花粉症はこわくない」 座長：相場節也（東北大学病院皮膚科） 演者：小澤麻紀（東北大学病院皮膚科） 「－勉強しよう－アトピー性皮膚炎治療に必要なスキンケア」
2．第23回アレルギー週間事業 (1) 山形市 日時：平成29年2月18日（土） 会場：山形テルサ 参加人数：70名	「アレルギーは怖くない」 司会：欠畑誠治（山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：矢口順子（山形大学医学部皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎について」 演者：井上純人（山形大学医学部呼吸器内科） 「喘息とのつきあい方」 演者：今野昭宏（こんの小児科クリニック） 「こどもの食物アレルギー」 演者：鈴木祐輔（山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「花粉症治療の最前線－舌下免疫療法と手術治療－」

実　施　事　業	概　　要
(2) 仙台市 日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 会場：シエロ仙台ビル 参加人数：60 名	「成人から高齢者の喘息克服に向けて」 司会：一ノ瀬正和（東北大学病院呼吸器内科） 演者：三浦元彦（東北労災病院呼吸器内科） 「喘息の防ぎ方」 演者：田村　弦（仙台気道研究所） 「喘息はこうすれば治る」 個別相談
(3) 秋田市 日時：平成 29 年 2 月 25 日（土） 会場：イオンモール秋田 参加人数：92 名	「アレルギー、正しく知ればこわくない！－こどものアレルギー、食事、ストレスまで－」 司会：面川　歩（秋田大学大学院総合診療・検査診断学講座） 演者：千葉剛史（中通総合病院小児科） 「お子さんのアレルギーと正しくつきあうために」 演者：駒形友康（秋田厚生医療センター小児科） 「当院での食物負荷試験と、それに基づいた食物摂取について」 演者：中山真紀（秋田大学附属病院栄養管理部） 「食べ物アレルギー、食材選びのコツは？」 演者：玉木真実（玉木デンタルクリニック） 「ストレスとアレルギーの関係は？」 専門家による Q&A コーナー
(4) 青森市 日時：平成 29 年 3 月 11 日（土） 会場：中三　弘前店 参加人数：73 名	「アレルギーとどう付き合うか～さまざまなアレルギーとその対処法～」 司会：髙梨信吾（弘前大学保健管理センター） 松原　篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 演者：高畑淳子（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 「花粉症への対策～セルフケアから舌下免疫療法まで～」 演者：田中佳人（弘前大学呼吸器内科学講座） 「気管支喘息の治療～家庭でできることから最新の治療まで～」 演者：柿崎良樹（かきざき小児科アレルギー科） 「食物アレルギーの現状と対策」 演者：野村和夫（青山のむら皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～生活の質の向上はかゆみ対策で～」 Q&A 質問コーナー
(5) 盛岡市 日時：平成 29 年 3 月 11 日（土） 会場：アイーナ 参加人数：70 名	「アレルギーと上手につき合うために」 司会：山内広平（岩手医科大学呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野） 演者：須藤守夫（須藤内科クリニック） 「花粉症－今年のスギ花粉症の傾向と対策－」 演者：森　康記（岩手県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎－病気のつきあい方、未来の展望－」 演者：佐々木美香（もりおかこども病院小児科） 「新生児から始まるアレルギー予防－アッと驚く、最新の知見とは－」 演者：小林　仁（須藤内科クリニック） 「成人ぜん息と COPD －長期の咳と息切れの診断・治療－」 質疑応答

実　施　事　業	概　　要
(6) いわき市 日時：平成 29 年 3 月 18 日（土） 会場：いわき産業創造館 参加人数：25 名	「アレルギー疾患と対応」 司会：中西文雄（なかにし内科クリニック） 演者：佐藤かおる（村田耳鼻咽喉科） 「鼻水？鼻汁？蓄膿症かな？花粉症？」 演者：永井　宏（永井眼科） 「眼がかゆい、それはアレルギー性結膜炎？」 【特別講演】 演者：棟方　充（福島県立医科大学呼吸器内科） 「長引く咳？それは咳喘息？」 質疑応答
Ⅲ. 定例会議 平成 28 年 7 月 16 日（土）	第 1 回東北支部世話人会（於：青森市）

北関東支部（支部長　土橋邦生）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ. 研究会事業	
(1) 第 66 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：平成 28 年 6 月 11 日（土） 場所：ホテルラングウッド新潟 4 階 参加人数：49 名	特別講演：菊地利明（新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野） 「呼吸器アレルギー疾患～喘息と過敏性肺炎～」 教育講演：齊藤幹央（新潟薬科大学） 「局所麻酔薬による過敏症～アミド型製剤を中心に～」 一般演題：4 題
(2) 呼吸器・アレルギーフォーラム in 群馬（共催） 日時：平成 29 年 3 月 9 日（木） 場所：ホテルラシーネ新前橋 参加人数：54 名	特別講演：呼吸器内科　喘息の話題 座長：吉見誠至（利根中央病院） 演者：小野昭浩（群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科） 特別講演：アレルギー疾患の最新知見－消化管アレルギーを中心に－ 座長：山田佳之（群馬県立小児医療センター） 演者：野村伊知郎（国立研究開発法人国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科研究所免疫アレルギー感染研究部）
(3) 県南喘息学術講演会 ～アレルギー週間 2016 ～（共催） 日時：平成 29 年 2 月 10 日（金） 場所：ホテルグランド東雲 参加人数：69 名	特別講演：最近の喘息治療～バイオ製剤から Bronchial thermoplasty まで 座長：檜澤伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 演者：放生雅章（NTT 東日本関東病院呼吸器センター） 特別講演：小児喘息　UPDATE 座長：林　大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 演者：勝沼俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科）
(4) 第 4 回気道病態研究会 ～アレルギー週間 2017 ～（後援） 日時：平成 29 年 3 月 16 日（木） 場所：宇都宮グランドホテル 参加人数：33 名	一般講演：「重症持続型喘息に対する治療法の検討」 座長：武政聡浩（獨協医科大学呼吸器アレルギー内科） 演者：正和明哲（獨協医科大学呼吸器アレルギー内科） 特別講演：「アレルギー性気管支肺真菌症 update」 座長：石井芳樹（獨協医科大学呼吸器アレルギー内科） 演者：浅野浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科）

実　施　事　業	概　　要
Ⅱ．啓発活動事業 **第 23 回アレルギー週間事業** (1) 栃木県 日時：平成 29 年 2 月 4 日（土） 場所：宇都宮市民プラザ 参加人数：24 名	テーマ：花粉症・アレルギー性鼻炎の新しい治療法 講演：武政聡浩（獨協医科大学呼吸器アレルギー内科） 「国民病となった花粉症の原因と対策」 知花和行（獨協医科大学呼吸器アレルギー内科） 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」 医療相談会
(2) 群馬県 日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 場所：群馬大学保健学科 ミレニアムホール 参加人数：58 名	総合司会：土橋邦生（群馬大学大学院保健学研究科） 講演：西田　豊（群馬大学病院小児科） 「食物アレルギー…最新の知見を含めて」 天野博雄（群馬大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の治療－塗り薬、飲み薬について－」 高橋秀行（群馬大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎　最近の話題」 医療相談会
(3) 茨城県 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：茨城県つくば市 Bivi つくば 参加人数：33 名	総合司会：林　大輔（筑波大学小児科） 講演：鈴木寿人（群馬大学病院小児科） 「最近の話題～食物アレルギーの予防法について～」 檜澤伸之（筑波大学呼吸器内科） 「止まらない…“せき”の原因は？」
(4) 新潟県 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 4 階大会議室 参加人数：35 名	座長：篠川真由美（南部郷総合病院内科） 川﨑　克（空港前クリニック） 講演：鈴木和夫（魚沼基幹病院内科） 「気管支ぜんそく」 高沢純子（新潟県立がんセンター新潟病院薬剤部） 「喘息薬の吸入指導」 高見　暁（新潟医療センター小児科） 「食物アレルギー」 笹川智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 鈴木正治（鈴木耳鼻咽喉科医院） 「アレルギー性鼻炎」 医療相談会

関東支部（支部長　足立　満）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．啓発活動事業 **1．第 22 回アレルギー週間** (1) 東京城北・多摩地区 日時：平成 28 年 5 月 28 日（土） 場所：帝京大学本部棟 4 階会議室 1 参加人数：21 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギーの克服に向けて」 司会進行：長瀬洋之（帝京大学医学部内科学講座呼吸器アレルギー学） 講演 1：前田光平（帝京大学医学部附属病院薬剤部） 「目からウロコの吸入療法」 講演 2：小林茂俊（帝京大学医学部小児科学講座・小児アレルギーセンター） 「小児食物アレルギーの最新情報」 自由質問の時間

実　施　事　業	概　　要
2．第 23 回アレルギー週間	
(1) 埼玉地区 日時：平成 29 年 2 月 4 日（土） 場所：坂戸駅前集会施設 参加人数：28 名	アレルギー週間市民公開講座 2017－正しい知識が治療の第一歩です。あなたも参加してみませんか－ 第 1 部：講演 司会：永田　真（埼玉医科大学呼吸器内科） 講演 1：上條　篤（埼玉医科大学耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症」 講演 2：高久洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 「気管支喘息」 講演 3：徳山研一（埼玉医科大学小児科） 「食物アレルギー」 第 2 部：公開質問
(2) 神奈川地区 日時：平成 29 年 2 月 5 日（日） 場所：横浜新都市ビル（そごう） 9 階ミーティングルーム 参加人数：35 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギー疾患の克服に向けて」 アレルギー患者相談会 －アレルギー疾患の予防、治療法をより良く知るために－ 講演：福冨友馬（国立病院機構相模原病院） 「成人の食物アレルギー」 個別相談： 小児科（小児食物アレルギー･アトピー性皮膚炎･小児ぜん息等） 相談員：相原雄幸（相原アレルギー科小児科クリニック） 海老澤元宏（国立病院機構相模原病院） 高増哲也（神奈川県立こども医療センター） 内科（成人ぜん息・アレルギー性鼻炎等） 相談員：谷口正実（国立病院機構相模原病院） 中村陽一（横浜市立みなと赤十字病院） 福冨友馬（国立病院機構相模原病院） 皮膚科（アトピー性皮膚炎・じんましん等） 相談員：池澤善郎（あい皮ふ科アレルギー科） 大松華子（国立病院機構相模原病院） 髙橋一夫（藤沢市民病院）
(3) 千葉中央地区 日時：平成 29 年 2 月 12 日（日） 場所：千葉県医師会 3 階会議室 参加人数：60 名	アレルギー週間市民公開講座～アレルギー疾患の予防・管理～ 開会挨拶：西牟田敏之（千葉県医師会公衆衛生担当理事） 第 1 部：講演 座長：岡本美孝（千葉大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 西牟田敏之（国立病院機構下志津病院） 講演 1：山出史也（千葉大学医学部小児科） 「食物アレルギー～最新の情報～」 講演 2：岡本美孝（千葉大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎（花粉症を含む）に負けない」 講演 3：中島裕史（千葉大学医学部アレルギー・膠原病内科） 「アレルギー性鼻炎 / 花粉症の最新治療」 第 2 部：質問コーナー 座長：板谷喬起（板谷内科クリニック） 椿　俊和（つばきこどもクリニック） 相談回答者：第 1 部講演の講師 閉会挨拶：中島裕史（日本アレルギー協会関東支部千葉県代表）

実　施　事　業	概　　要
(4) 東京城北・多摩地区 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：国立病院機構東京病院大会議室 参加人数：62 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギーの克服に向けて」 講演 1：「よくわかる、みみ・はな・のどの病気」 座長：庄司俊輔（国立病院機構東京病院） 演者：田中好太郎（国立病院機構東京病院耳鼻咽喉科） 講演 2：「喘息・COPD の最新の話題」 座長：大田　健（国立病院機構東京病院） 演者：長瀬洋之（帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科）
(5) 長野地区 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：信州大学医学部附属病院 外来棟 4 階大会議室 参加人数：50 名	信州アレルギー市民フォーラム 2016 開会の言葉：花岡正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 講演 1：安尾将法（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 「ぜんそくと治療薬について」 講演 2：茂木英明（信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎〜花粉症について〜」 講演 3：木庭幸子（信州大学医学部附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎と冬の肌あれ〜スキンケアで皮膚を守っていますか？〜」 質問の時間： 閉会の言葉：藤本圭作（信州大学医学部生体情報検査学）
(6) 千葉東部地区 日時：平成 29 年 3 月 5 日（日） 場所：東邦大学医療センター佐倉病院 7 階講堂 参加人数：30 名	市民公開講座「アレルギー・アトピーの克服に向けて」 開会の挨拶：岩本逸夫（国保旭中央病院アレルギー・リウマチセンター） 第 1 部講演： 司会：関根邦夫（せきねこどもクリニック） 演者：佐藤一樹（国立病院機構下志津病院小児科） 「小児喘息の吸入療法について」 第 2 部講演： 司会：鳥居敏明（鳥居内科医院） 講演：平栗雅樹（成田赤十字病院リウマチ・アレルギー内科） 「成人喘息：吸入療法の重要性と正しい方法」 第 3 部講演： 司会：松山　剛（千葉県立佐原病院小児科） 永山博敏（やまゆり皮膚科クリニック） 「アトピー性皮膚炎のかゆみ対策」 閉会の挨拶：遠山正博（印旛市郡医師会）

実　施　事　業	概　　要
(7) 千葉南総地区 日時：平成 29 年 3 月 5 日（日） 場所：千葉労災看護専門学校講堂 参加人数：35 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギー疾患を克服するための処方箋」 開会挨拶：河野陽一（千葉ろうさい病院） 第 1 部：講演 座長：有馬孝恭（君津中央病院小児科） 徳政直起（徳政内科クリニック） 講演 1：廣瀬晃一（千葉大学医学部アレルギー・膠原病内科） 「喘息治療管理のポイント」 講演 2：有馬孝恭（君津中央病院小児科） 「食物アレルギーへの対処法」 講演 3：仲野敦子（千葉県こども病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎／花粉症をコントロールする」 講演 4：早川和人（帝京大学ちば総合医療センター皮膚科） 「成人アトピー性皮膚炎の治療」 第 2 部：質問コーナー 座長：河野陽一（千葉ろうさい病院） 星岡　明（千葉県こども病院） 相談回答者：第 1 部講演の講師 閉会挨拶：西牟田敏之（千葉県医師会）

東海支部（支部長　川部　勤）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究会事業	
(1) 第 18 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：平成 28 年 6 月 30 日（木） 場所：ウィンクあいち 11 階 参加人数：60 名	開会の辞：川部　勤（名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻病態解析学講座） 特別講演 1： 座長：近藤康人（藤田保健衛生大学医学部小児科） 演者：亀田　誠（大阪府立呼吸器アレルギー医療センター小児科） 「アドヒアランス向上を目指した小児気管支喘息治療」 特別講演 2： 座長：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 演者：永田　真（埼玉医科大学呼吸器内科） 「喘息の炎症病態 Up-to-Date」 閉会の辞：坂本龍雄（中京大学スポーツ科学部スポーツ健康科学科）
(2) 第 13 回岐阜小児血液免疫アレルギー難治疾患研究会（後援） 日時：平成 28 年 7 月 7 日（木） 場所：グランヴェール岐山 2 階飛翔 参加人数：35 名	一般演題： 座長：金子英雄（国立病院機構長良医療センター小児科臨床研究部） 1．大城一航ほか（岐阜市民病院小児科） 「突然に溶血性貧血をきたし急速に重症貧血に至った 1 歳男児例」 2．門脇朋範ほか（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 「乳児重症アトピー性皮膚炎の治療介入時期と食物抗原感作についての後方視的検討」 3．大塚行子ほか（国立病院機構長良医療センター小児科） 「牛乳アレルゲンの感作からみた入院牛乳負荷試験の検討」 特別講演： 座長：深尾敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 講師：大嶋勇成（福井大学医学系部門医学領域小児科学分野） 「食物アレルギーの新規治療を目指して」

実　施　事　業	概　　要
(3) 第9回岐阜免疫・感染・川崎病研究会（後援） 日時：平成28年7月21日（木） 場所：岐阜グランドホテル本館2階 孔雀の間 参加人数46名	一般演題： 座長：内田　靖（JA岐阜厚生連中濃厚生病院小児科） 1．平田和裕ほか（岐阜県総合医療センター小児科） 「左片麻痺を主訴に受診した硬膜下膿瘍の1例」 2．野津明史ほか（岐阜大学医学部附属病院小児科ほか） 「当科にて長期間フォローアップされているIkaros欠損症の1例」 特別講演： 座長：深尾敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 講師：森尾友宏（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野） 「多彩な症状を呈する抗体産生異常症：その診断と病態解析」
(4) 第16回愛知成人喘息研究会（後援） 日時：平成28年9月14日（水） 場所：名古屋マリオットアソシアホテル 17階コスモス 参加人数：45名	特別講演： 開会の辞：長谷川好規（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学） 特別講演1： 座長：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ） 講師：松瀬厚人（東邦大学医療センター大橋病院呼吸器内科） 「喘息診療ガイドライン2015改定のポイント」 「感染と喘息の難治化～真菌を中心に～」 特別講演2： 講師：山口正雄（帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 炎症増悪のメカニズム」 Q＆A、ディスカッション『難治化の要因と治療』 座長：長谷川好規（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学） ディスカッサント： 堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ） 松瀬厚人（東邦大学医療センター大橋病院呼吸器内科） 閉会の辞：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ）
(5) 第59回東海喘息研究会（後援） 日時：平成28年9月28日（水） 場所：メルパルク名古屋2階羽衣 参加人数：40名	教育講演： 座長：新実彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 演者：金光禎寛（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 「現気管支喘息患者における気流閉塞の進行を反映するバイオマーカー：血清学的アプローチと組織学的アプローチから得られた知見」 特別講演： 座長：新実彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 講師：松永和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 「気道炎症バイオマーカーとしての呼気NOの位置付けと展望」

実　施　事　業	概　　要
(6) 第43回東海花粉症研究会（後援） 日時：平成28年12月10日（土） 場所：名古屋ダイヤビルディング2号館 2階222会議室 参加人数：35名	テーマ演題： 司会：宇佐神篤（うさみクリニック） 1．湯田厚司（ゆたクリニック） 「三重県における2016年スギ・ヒノキ花粉飛散結果と2017年スギ花粉飛散予測」 2．伊藤由紀子ほか（NHO三重中央医療センター耳鼻咽喉科ほか） 「三重県津市久居地区でのスギ、ヒノキ型花粉の2017年予測と2016年飛散結果について」 3．富田啓一（東海花粉研究所ほか） 「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉の2016年飛散結果と2017年予測」 4．田中幸治ほか（大垣市民病院薬剤部） 「大垣市民病院における2016年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2017年のスギ・ヒノキ科花粉飛散予測」 5．水田啓介ほか（岐阜県耳鼻咽喉科花粉情報システム） 「岐阜県における2016年のスギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2017年のスギ・ヒノキ科花粉飛散予測」 6．都築秀明（耳鼻咽喉科みやこクリニックほか） 「愛知県知多郡東浦町におけるスギ花粉の2016年飛散結果と2017年飛散予測」 7．鈴木元彦ほか（名古屋市立大学耳鼻咽喉科ほか） 「愛知県における2016年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2017年スギ・ヒノキ科花粉飛散予測」 8．堀部兼孝ほか（藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科学教室） 「2016年スギ・ヒノキ科花粉飛散状況および2017年スギ・ヒノキ科花粉飛散予測について」 9．小林英臣ほか（日本気象協会） 「東海3県におけるスギ・ヒノキ科花粉の2016年飛散結果と2017年の飛散予想」 一般演題： 司会：伊藤博隆（いとうひろたか耳鼻咽喉科・アレルギー科） 堀口茂俊（飯田病院耳鼻咽喉科・アレルギー科ほか） 「東海地域広域のスギ・ヒノキ花粉飛散総量の地域分布特性」 特別演題： 座長：鈴木元彦（名古屋市立大学耳鼻咽喉科） 講師：村島温子（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター） 「妊婦・授乳婦の薬の使い方－抗アレルギー薬を中心に－」
(7) 第60回東海喘息研究会（後援） 日時：平成29年3月16日（木） 場所：メルパルク名古屋2階羽衣 参加人数：41名	特別演題： 教育講演： 座長：川部　勤（名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻） 講師：近藤康博（公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科） 「過敏性肺臓炎－その臨床と問題点－」 特別講演： 座長：長谷川好規（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学） 講師：土橋邦生（群馬大学大学院保健学研究科） 「職業性喘息－見過ごされる でも大きな職業の影響－」

実　施　事　業	概　　要
(8) 日本看護医療学会子どもと家族のケア部会第8回学習会（後援） 共催：中部地区小児アレルギーケア研究会 日時：平成29年3月12日（日） 場所：藤田保健衛生大学坂文種報德會病院（第1会議室） 参加人数：57名	開催挨拶・オリエンテーション パネルディスカッション 「各施設の薬剤師PAEの活動状況」 座長：舟木由乙世（あいち小児保健医療総合センター） 発表者：上荷裕広（すずらん調剤薬局） 青野珠可（杏林堂薬局） 宇野浩生（藤田保健衛生大学坂文種報德會病院） 教育講演： 座長：増田　進（南生協病院小児科） 講師：近藤康人（藤田保健衛生大学坂文種報德會病院小児科） 「食物アレルギーの最新情報〜ヒヤリハットと口腔アレルギー症候群・アレルゲン含有早見表の使い方〜」
II．啓発活動事業 **第23回アレルギー週間** (1) 岐阜県 日時：平成29年2月18日（土） 場所：国立病院機構長良医療センター リハビリ・療育訓練棟3F 地域医療連携会議室 参加人数：49名	アレルギー週間市民公開講座 アレルギーをより深く知ろう 講師：佐野公泰（国立病院機構長良医療センター呼吸器内科） 「気管支喘息と上手くつきあうには」 講師：伊藤洋貴（国立病院機構長良医療センター薬剤部） 「吸入薬の正しい使い方」 講師：松井　彩（国立病院機構長良医療センター臨床検査部） 「呼気一酸化窒素測定」 講師：金子英雄（国立病院機構長良医療センター臨床研究部） 「小児の喘息・食物アレルギー」
(2) 静岡県 日時：平成29年2月18日（土） 場所：なゆた浜北3階大会議室 参加人数：70名	第23回アレルギー週間市民公開講座 講演1： 講師：石川竜司（浜松医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の治療－舌下免疫療法－」 講演2： 講師：西田光宏（浜松医療センター小児科） 「お父さんとお母さんの疑問に答える子どものアレルギー最新情報 個別相談： 相談医：大場久乃（国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科） 「大人のアレルギーよろず相談」
(3) 愛知県 日時：平成29年2月19日（日） 場所：名古屋大学大幸キャンパス 東館4階大講義室 参加人数：第1部33名、第2部22名	アレルギー週間市民公開講座・相談会 アレルギーとの上手な付き合い方食物アレルギーと成人喘息 開会挨拶：川部　勤（日本アレルギー協会東海支部長） 第1部：講演 座長：川部　勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座） 講師：磯谷澄都（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学1） 「気管支喘息の日頃の管理と最新の治療」 講師：坂本龍雄（中京大学スポーツ科学部　認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク） 「食物アレルギーのセルフケア」

実　施　事　業	概　　要
	第2部：相談会 司会：松島充代子（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座） 相談回答医：川部　勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座） 坂本龍雄（中京大学スポーツ科学部　認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク） 閉会挨拶：川部　勤（日本アレルギー協会東海支部長）
(4) 三重県 日時：平成29年2月23日（木） 場所：三重大学講堂（三翠ホール） 小ホール 相談者：10名	アレルギー疾患　医療相談会 相談医： 長尾みづほ先生（国立病院機構三重病院アレルギー科小児科） 小林　哲先生（三重大学病院呼吸器内科） 水谷　仁先生（三重大学病院皮膚科） 加藤久美子先生（三重大学病院眼科） 竹内万彦先生（三重大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）
Ⅲ．支部幹部・県代表者会議	・平成28年11月11日（金） 第23回アレルギー週間啓発活動事業2017計画 災害時の対応、支援に対するワーキンググループ会議報告

北陸支部（支部長　大嶋勇成）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究会事業	
(1) 第37回富山免疫アレルギー研究会（後援） 日時：平成28年6月16日（木） 場所：富山県民会館 参加者数：32名	座長：朴木博幸（富山大学医学部第一内科） 一般演題1：清水教子（富山大学皮膚科） 「菌状息肉症の痒みと好酸球」 一般演題2：朴木博幸（富山大学第一内科） 「FDG-PETを利用した大型血管炎病変局在の評価」 一般演題3：舘野宏彦（富山大学耳鼻咽喉科） 「当科におけるアレルギー性鼻炎の手術加療について」 特別講演 座長：多喜博文（富山大学第一内科） 講師：松井利充（西脇市立西脇病院血液内科部長） 「突発性好酸球増加症候群の診断と治療～腫瘍性好酸球増加症の鑑別診断～」
(2) 第2回福井アレルギー疾患研究会（後援） 日時：平成28年9月15日（木） 場所：福井商工会議所 参加人数：37名	特別講演Ⅰ 司会：石塚　全（福井大学医学部内科学（3）） 講師：上出庸介（独）国立病院機構相模原病院アレルギー科） 「難治性喘息と鼻副鼻腔炎」 特別講演Ⅱ 司会：藤枝重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講師：黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授） 「鼻副鼻腔炎とアレルギー性鼻炎」

実　施　事　業	概　　要
(3) 第43回北陸アレルギー研究会（共催） 日時：平成28年12月3日 場所：金沢都ホテル 参加人数：44名	特別講演 座長：牧野輝彦（富山大学皮膚科） 講師：阿部理一郎（新潟大学大学院医歯学総研究科皮膚科学分野） 「薬疹の発症機序：最近の話題」 一般演題1：山村健太（金沢大学附属病院呼吸器内科） 「難治性気管支喘息に対する治療戦略 ～当科における気管支サーモプラスティの治療経験～」 一般演題2：白橋徹志郎（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科） 「FPIESの寛解途中と考えられた2例における便中EDNの推移」 一般演題3：小川晴彦（石川県済生会金沢病内科） 「糸状担子菌“Filamentous basidiomycetes”によるアレルギー性気道疾患のtotal controlをめざして－喀痰のBjerkandera adusta検出の有無と、居住環境のMycelia I/O比との関連から－」 一般演題4：伊藤靖典（富山大学小児科） 「新生児・乳児消化管アレルギーの食物負荷試験時のサイトカインプロファイル」
II．啓発活動事業 **第23回アレルギー週間** (1) 福井県 日時：平成29年2月17日（金） 場所：福井大学医学部附属病院 相談件数：11件	2017アレルギー週間・福井アレルギー電話相談 ・アレルギー性鼻炎・花粉症について（耳鼻咽喉科） ・成人の気管支喘息について（呼吸器内科） ・アトピー性皮膚炎について（皮膚科） ・小児の喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー（小児科）
(2) 石川県 日時：平成29年2月18日（土） 場所：金沢大学附属病院宝ホール 参加人数：35名	第23回アレルギー疾患の講演と相談会 ［講演会：アレルギー疾患：よりよいコントロールを目指して」 濱口儒人（金沢大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について」 松田裕介（金沢大学小児科） 「食物アレルギーについて」 竹本大輔（金沢大学眼科） 「アレルギー性結膜炎について」 上野春菜（金沢大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎、花粉症舌下免疫療法、はじめませんか？」 原　丈介（金沢大学呼吸器内科） 「成人気管支喘息について」 ［個別相談会］
(3) 富山県 日時：平成29年2月19日（日） 場所：富山大学附属病院総合臨床教育センター 参加人数：47名	第23回アレルギー週間記念行事　アレルギー疾患講演会と相談会 ［講演会］ 中川　肇（富山大学耳鼻咽喉科・経営企画情報部） 「アレルギー性鼻炎と向き合う－新たな治療法－」 岡澤成祐（富山大学第一内科） 「気管支喘息の最近の治療法」 足立陽子（富山大学小児科） 「食物アレルギーと向き合う（免疫療法も含めて）」 牧野輝彦（富山大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎－最近の話題－」 ［個別相談会］ 富山大学各診療科医師による個別相談会

実　施　事　業	概　　要
(4) 福井県 日時：平成 29 年 2 月 22 日（水） 場所：福井大学医学部附属病院 外来ホール 参加人数：22 名	小児アレルギーエデュケーターによるアレルギー教室 「つるつるお肌を作ろう！～スキンケアと保湿剤の塗り方～」

関西支部（支部長　東田有智）　　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究助成事業 **自由課題研究助成** ウィルス感染症に関する研究	井上雅美（大阪府立母子保健総合医療センター血液・腫瘍科） 研究期間：平成 28 年 8 月～29 年 3 月
Ⅱ．研究会事業 (1) 第 16 回小児科医のための喘息治療フォーラム（共催） 日時：平成 28 年 6 月 4 日（土） 場所：大阪府（毎日インテシオ 4 階 会議室） 参加人数：58 名	総合司会：井上壽茂（一般財団法人住友病院小児科） 座長：吉田　晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科） 一般演題 1：南部光彦（天理よろづ相談所病院小児科） 「アレルゲンが喘息に及ぼす影響について」 一般演題 2：高橋真市（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「心因性要因が喘息増悪因子となった例」 テーマ：「喘息の増悪因子について」 特別講演： 座長：亀田　誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 演者：下条直樹（千葉大学医学部附属病院小児科） 「ウイルス性気道感染による発症と増悪に関して」 総合討論 司会：井上壽茂（一般財団法人住友病院小児科） コメンテーター 下条直樹、吉田　晃、南部光彦、亀田　誠、高橋真市
(2) 第17回小児・成人喘息フォーラム（共催） 日時：平成 28 年 7 月 23 日（土） 場所：大阪府（エコルテホール） 参加人数：16 名	テーマ「炎症性疾患の検査と治療」 座長：岡本奈美（大阪医科大学小児科） 講演 1：大田和美（おおたこども・アレルギークリニック） 「気管支喘息診療における広域周波オシレーション法の有用性と今後の課題について－Most Graph-01 のパラメータの意味するものとは－」 座長：中村敬彦（大阪医科大学呼吸器内科） 講演 2：寺田哲也（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎に対する免疫療法－その理論と実際－」 講演 3：森川美羽（福井大学医学部内科学Ⅲ） 「呼吸器疾患における呼気 NO」

実　施　事　業	概　　要
(3) 第5回関西鼻科臨床懇話会（共催） 日時：平成28年9月3日（土） 場所：大阪府（ホテルグランヴィア大阪） 参加人数：52名	司会：岩井　大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 座長：川村繁樹（医療法人川村医院川村耳鼻咽喉科クリニック） 特別講演1：児玉　悟（大分大学医学部耳鼻咽喉科学講座） 「鼻の機能外科－副鼻腔炎から鼻呼吸障害まで－」 座長：朝子幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 特別講演2：増山敬祐（山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 「アレルギーの診療 Up To Date～薬物療法と免疫療法を中心に～」
(4) 第25回南大阪小児アレルギーカンファレンス（SOPAC）（共催） 日時：平成28年10月20日（木） 場所：大阪府（LIC羽曳野大会議室） 参加人数：27名	司会：堀内康生（ほりうちクリニック） 演題1：西村龍夫（にしむら小児科） 「食物アレルゲン少量持続投与を行った乳児のアレルギー予後」 演題2：重川　周（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「吸入ステロイドを50μ/日へ減量したのちに、再増量を要した症例についての検討」 演題3：盛光涼子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター看護部小児アレルギーエデュケーター） 「アレルギーの子どもの理解とかかわり」
(5) 第37回近畿アトピー性皮膚炎談話会（共催） 日時：平成28年11月26日（土） 場所：大阪府（住友クラブ） 参加人数：21名	座長：亀崎佐織（かめさきこども・アレルギークリニック） 演題1：青木敏之（あおきクリニック） 「プロアクティブ治療により皮膚萎縮をきたした4歳児」 演題2：楠　隆ほか（滋賀県立小児保健医療センター小児科） 「学童期における食事内容はアレルギー症状やアレルゲン感作にどう影響するか？」 演題3：栗木安弘（甲子園栗木皮膚科クリニック） 「アトピー性皮膚炎における内面からのスキンケア」 座長：末廣　豊（大阪乳児院） 特別講演Ⅰ：室田浩之（大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学教室） 「アトピー性皮膚炎の痒み：そのメカニズムと対策」 特別講演Ⅱ：福家辰樹（国立研究開発法人国立成育医療研究センター生体防御系内科部） 「小児のアトピー性皮膚炎～発症リスクから診療への応用まで～」

実　施　事　業	概　　要
Ⅲ. 講演会・講習会事業 (1) 第 77 回臨床アレルギー研究会（関西）（共催） 日時：平成 28 年 8 月 6 日（土） 場所：大阪府（薬業年金会館） 参加人数：92 名	座長：寺田哲也（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） セッション 1 1）川島佳代子ほか（国家公務員共済組合連合会大手前病耳鼻咽喉科） 「当科におけるスギ花粉舌下免疫療法患者の検討」 2）菊岡祐介ほか（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「スギ花粉症に対する免疫療法施行時の局所反応についての検討」 3）端山昌樹ほか（大阪大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎（AFRS）の臨床的検討」 4）山田一宏ほか（大阪市立大学医学部附属病院呼吸器内科） 「喘息と真菌アレルギー」 5）森　令法ほか（神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科） 「若年で高度の閉塞性障害を来たした Loeys-Dietz 症候群の一例」 6）花田宗一郎ほか（近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科） 「再発性多発性軟骨炎の一例」 座長：亀田　誠(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科) セッション 2 7）新垣智也ほか（大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター） 「エノキタケによる即時型アレルギーの 10 歳女児例」 8）外村香子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科） 「エビ CAP-RAST 陰性であったエビによる食物依存性運動誘発アナフィラキシー（FDEIA）」 9）長井　恵（近畿大学医学部小児科学教室） 「エピペンを誤射した 3 歳男児の 1 例」 10）重川　周（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「吸入ステロイドを 50 μ g/ 日へ減量したのちに、再増量を要した症例についての検討」 11）井上壽茂（住友病院小児科） 「吸入ステロイド薬を中止した思春期喘息児の経過」 座長：金澤　博（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 特別講演：石塚　全（福井大学病態制御医学講座内科学（3）） 「重症喘息の治療戦略」
(2) 阿倍野耳鼻咽喉科臨床講習会（共催） 日時：平成 28 年 11 月 5 日（土） 場所：大阪府（ホテルモントレグラスミア大阪） 参加人数：92 名	座長：阪本浩一（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科） 講演 1：岡本幸美（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科 「大阪市立大学耳鼻咽喉科における手術症例の検討」 座長：高野さくらこ（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科） 講演 2：山本秀文（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科） 「大阪市立大学耳鼻咽喉科におけるめまい診療」 座長：井口広義（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科） 教育セミナー：本田耕平（秋田大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「増加する気道アレルギー疾患の現状と対策」

実　施　事　業	概　　要
(3) 第78回臨床アレルギー研究会（関西） （共催） 日時：平成28年11月12日（土） 場所：大阪府（薬業年金会館） 参加人数：77名	セッション1 座長：岩永賢司（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 1）関谷怜奈ほか（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 「農作業関連喘息が疑われた10例に関する検討」 2）和田翔大ほか（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 「喘息患者におけるICS+LABA配合薬はpMDIかDPIか？～アドエアでの比較検討～」 3）池邉沙織ほか（大阪警察病院呼吸器科） 「ICS/LABAにチオトロピウム上乗せが有効であった喘息症例の検討」 4）坂本幸子ほか（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科） 「抗結核薬による薬剤誘発性過敏症症候群（Drug-induced hypersensitivity syndrome、DIHS）の一例」 5）濱田匡章ほか（八尾市立病院小児科） 「当院における環境アレルゲン免疫療法の現状について」 セッション2 座長：山本　傑（大阪警察病院呼吸器科） 6）益海大樹ほか（近畿大学医学部小児科学教室） 「小児用プロテイン製剤により牛乳アナフィラキシーを呈した1男児例」 7）海老島優子ほか（大阪府済生会中津病院小児科、免疫アレルギーセンター、かめさきこども・アレルギークリニック） 「フキノトウによるアナフィラキシーの一例」 8）綿谷奈々瀬ほか（近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科） 「小麦依存性運動誘発アナフィラキシー（WDEIA）の一例」 9）室谷貴弘ほか（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「当院における固ゆで卵黄経口負荷試験の特徴と安全性について」 10）吉田　晃ほか（日本赤十字社和歌山医療センター小児科） 「和歌山県における児童の食物アレルギーの現状と対策　」 座長：吉田　晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科） 特別講演：伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センター副センター長兼総合診療科） 「食物アレルギー診療ガイドライン2016の目指すもの－アレルゲンの知識と経口免疫療法の位置づけを中心に－」
Ⅳ．啓発活動事業 **1．第23回アレルギー週間** (1) 第7回市民公開講座in奈良 日時：平成29年2月11日（土） 場所：奈良県（奈良市：なら100年会館小ホール） 参加人数：80名	市民公開講座・相談会（患者等一般市民向け） テーマ「アレルギーの克服に向けて」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 司会：村木正人（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 第1部：松浦豊明（奈良県総合医療センター眼科） 「眼科におけるアレルギー疾患の傾向と対策」 司会：山田秀和（近畿大学医学部奈良病院皮膚科） 第2部：南部光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 「アトピー性皮ふ炎との上手なつきあい方」 Q&Aコーナー「いただいたご質問にお答えします」

実　施　事　業	概　　要
(2) 第13回滋賀アレルギーフォーラム 日時：平成29年2月12日（日） 場所：滋賀県(滋賀県立県民交流センター) 参加人数：104名	テーマ「アレルギー疾患への家庭や学校、園における対応」 司会：野々村和男（守山市民病院小児科） 第1部：菊岡弘高（滋賀医科大学耳鼻咽喉科） 「2017年春季花粉飛散予測とアレルギー性鼻炎の治療」 第2部：廣田常夫（大津赤十字病院小児科） 「こどもの喘息治療と対応」 第3部：中島　亮（守山市民病院小児科） 「子どもの食物アレルギーへの対応について」 第4部：中村祥子（守山市民病院栄養科） 「食物アレルギー児の食事の工夫について」 第5部：しつもん（Q&A）の時間
(3) 市民公開講座 in 大阪 日時：平成29年2月18日（土） 場所：大阪府（AP大阪淀屋橋） 参加人数：89名	テーマ「アレルギー疾患 家庭での対応 食物アレルギー・ぜん息 アトピー性皮膚炎」 司会：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 第1部：井上徳浩（独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター） 「食物アレルギーを“治す”ために」 第2部：岩永賢司（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「喘息との付き合い方：発作への対応と発作を予防するための対応」 第3部：矢上晶子（藤田保健衛生大学医学部坂文種報徳會病院総合アレルギー科） 「家庭でできるアトピー性皮膚炎の取り組み」
(4) アレルギー週間市民講座 日時：平成29年2月25日（土） 場所：兵庫県（兵庫県民会館） 参加人数：89名	テーマ「治療について考えよう」 挨拶・司会：西村善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 第1部：都築健三（兵庫医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症・アレルギー性鼻炎の対策と治療」 第2部：福永　淳（神戸市立医療センター中央市民病院小児科） 「アトピー性皮膚炎をしっかり治すために、正しく理解しよう」 しつもん「Q&A」コーナー
(5) 市民公開講座 in 京都 日時：平成29年2月26日（日） 場所：京都府（京都教育文化センター） 参加人数：27名	テーマ「吸入薬についてもっと知ろう！あなたは吸入が上手くできていますか？」 司会：松本久子（京都大学医学部附属病院呼吸器内科） 第1部：佐藤　晋（京都大学医学部附属病院呼吸器内科） 「呼吸器疾患で使う吸入剤について」 第2部：佐藤　晋ほか（京都大学医学部附属病院呼吸器内科） 「やってみよう！あなたの吸入方法は大丈夫か？」
(6) 市民公開講座 日時：平成29年2月26（日） 場所：和歌山県（和歌山県民文化会館） 参加人数：86名	テーマ「食物アレルギー・花粉症でお悩みの方へ」 総合司会：古川福実（和歌山県立医科大学皮膚科） 第1部：食物アレルギー 吉田　晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科） 「子どもの食物アレルギー～食べて治そう食物アレルギー～」 第2部：喘息 榎本多津子（榎本耳鼻咽喉科） 「実地医家における花粉症とその対策」 Q&Aコーナー

実　施　事　業	概　　要
2．医師向け	
(1) 第 59 回気管支喘息勉強会（共催） 日時：平成 29 年 1 月 28 日（土） 場所：大阪府（松下 IMP ビル） 参加人数：31 名	テーマ「小児喘息 perspective」 司会：谷内昇一郎（関西医科大学附属枚方病院） 福田優子（福田クリニック） 講演 1：井上壽茂（一般財団法人住友病院小児科） 「予後を見据えた長期管理」 講演 2：亀田　誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「JPGL2017 における『急性発作への対応』の改訂点」 講演 3：末廣　豊（大阪乳児院） 「JPGL2017～第 10 章　思春期喘息はどうかわるか～」 特別講演：荒川浩一（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「小児気管支喘息ガイドライン改訂に向けての perspective」
(2) 第 18 回京都アレルギークロストーク（共催） 日時：平成 29 年 2 月 16 日（木） 場所：京都府（メルパルク京都） 参加人数：90 名	座長：平家俊男（京都大学大学院医学研究科発達小児科学） 特別講演 1：茂呂和世（理化学研究所統合生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム） 「2 型自然リンパ球によるアレルギー発症機構」 座長：加藤則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 特別講演 2：末木博彦（昭和大学医学部皮膚科学講座） 「Stevens － Johnson 症候群に立ち向かうアレルギー関連診療科（皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・呼吸器科・小児科）の連携」
(3) 第23回アレルギー週間学術講演会（共催） 日時：平成 29 年 2 月 16 日（木） 場所：和歌山県（ガーデンホテルハナヨ） 参加人数：22 名	テーマ　～New strategy for Allergy in 2017～ 座長：古川福実（和歌山県立医科大学皮膚科） 演題 1：金澤伸雄（和歌山県立医科大学皮膚科） 「進化するアレルギー性皮膚疾患の治療」 演題 2：横山道明（和歌山労災病院頭頸部外科） 「鼻副鼻腔とアレルギー疾患」
3．一般向け	
(1) 喘息児童の自然に触れ合う野外教室（共催） 平成 28 年 7 月～平成 28 年 11 月 日帰り又は 2 泊 3 日の日程 年 3 回実施	主催：大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科主任部長　亀田　誠 第 1 回：平成 28 年 7 月 3 日（日） 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター：参加児 31 名 第 2 回：平成 28 年 8 月 26 日（金）～28 日（日） 大阪府立青少年海洋センター：参加児 33 名 第 3 回：平成 28 年 11 月 20 日（日） 富田林市農業公園サパーファーム：参加児 36 名
(2) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会（共催） 日時：平成 28 年 8 月 8 日（月） 場所：大阪府（大阪市都島区民センター） 参加人数：256 名	司会：小笠原　睦（栄養士のための大阪食物研究会） 特別講演：長谷川実穂（小児アレルギーエデュケーター管理栄養士）（元独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部） 「食物アレルギーの食事と管理」 質疑応答　オブザーバー 亀田　誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 西田京子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター栄養管理室） 長谷川実穂（小児アレルギーエデュケーター管理栄養士）（元独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部）

実　施　事　業	概　　要
V．その他（会議等） 第 6 回関西支部幹事会 日時：平成 28 年 6 月 22 日（水） 場所：ホテルグランヴィア大阪 出席者：10 名	主たる議題 1）協会本部理事改選にて川瀬先一郎先生退任と田中敏郎先生選任承認について報告 2）協会本部評議員に関西支部より村木正人先生が選任の報告 3）関西支部運営財務基盤の強化についての検討 4）個人正会員の新規拡大と患者相談協力専門医との連動について 5）関西支部ホームページリニューアルによる広報活動強化の検討

中国支部（支部長　宗田　良）

（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
I．研究会事業 **医療従事者を対象の研究会** (1) 第 12 回中国・四国喘息研究フォーラム（後援） 日時：平成 28 年 8 月 27 日（土） 場所：ホテルグランヴィア岡山 4 階フェニックス 参加者：60 名	開会挨拶：谷本光音（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科学） ［特別講演Ⅰ］（耳鼻科領域） 「アレルギー性気道炎症の慢性化機序」 座長：岡野光博（岡山大学病院耳鼻咽喉科） 演者：出原賢治（佐賀大学医学部分子生命科学講座分子医化学分野） ［特別講演Ⅱ］（成人領域） 「COPD 薬物療法の最前線」 座長：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 演者：金子　猛（横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学） 閉会挨拶：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター）
(2) 第 28 回中国・四国臨床アレルギー研究会（共催） 日時：平成 28 年 8 月 28 日（日） 場所：岡山国際交流センター 8 階イベントホール 参加人数：55 名	開会挨拶：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター） ［一般演題Ⅰ］ 4 演題 座長：池田政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座） ［一般演題Ⅱ］ 3 演題 座長：竹内裕美（鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野） ［一般演題Ⅲ］ 3 演題 座長：谷本　安（国立病院機構南岡山医療センター） ［特別話題］ 「小児に対するアレルゲン免疫療法の効果と適応」 座長：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：犬尾千聡（藤田保健衛生大学医学部小児科）
(3) 第 10 回岡山吸入療法研究会（共催） 日時：平成 28 年 10 月 13 日（木） 場所：ホテルグランヴィア岡山 4 階フェニックス 参加人数：90 名	開会挨拶：木浦勝行（岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科） ［特別講演 1］ 「喘息 /COPD 診療：吸入支援と多職種医療連携の意義と可能性」 座長：谷本　安（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：東元一晃（鹿児島大学医学部歯学部附属病院呼吸器・ストレスケアセンター呼吸器内科） ［特別講演 2］ 「喘息治療における吸入薬の選択を考える 2016〜SMART 療法による長期管理〜」 座長：金廣有彦（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科学） 演者：放生雅章（NTT 東日本関東病院呼吸器センター長） 閉会挨拶：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター）

実　施　事　業	概　　要
Ⅱ．研修会事業 **医療従事者を対象の研修会** 薬剤師研修会（共催） 日時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 場所：岡山国際交流センター 2 階国際会議場 受講者：35 名	第 8 回吸入療法のための連携推進研修会 ［講義］ 「吸入指導の必要性と吸入療法の実践」 司会：森　英樹（岡山赤十字病院薬剤部） 講師：谷本　安（国立病院機構南岡山医療センター） ［吸入指導］　1 回目参加者 ［ロールプレイ］　2 回目参加者 ［修了証授与］
Ⅲ．講演会事業 **医療従事者および一般市民を対象の講演会** 公開講座　岡山アレルギーシンポジウム 2016 サマーセミナー（共催） 日時：平成28 年7 月23 日（土） 場所：国立病院機構南岡山医療センター 大会議室 参加人数：約 90 名	テーマ「大気汚染とアレルギー－ PM2.5・黄砂など－」 ［Ⅰ講演会］ 「アレルギー性鼻炎と地球環境」 演者：赤木博文（国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科） 「気管支喘息と黄砂、PM2.5」 演者：木村五郎（国立病院機構南岡山医療センター） 「皮膚のバリア機能で守ろう　からだ～スキンケアのおはなし～」 演者：黒岡昌代（国立病院機構南岡山医療センター看護部） ［Ⅱ討論会］来場者と講師陣にて Q＆A 方式で討論 ［Ⅲ個別相談］講演会終了後、個別相談：講師の先生方
Ⅳ．啓発活動事業 **第 23 回アレルギー週間** (1) 島根県 日時：平成 29 年 1 月 27 日（金） 場所：隠岐病院 参加人数：30 名	患者さんのためのスギ花粉症セミナー ［講演］ 「スギ花粉アレルゲンを用いた舌下免疫療法」 「アレルギー治療薬の上手な使い方」 演者：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） ・スギ花粉症についての Q＆A コーナー ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習
(2) 島根県 日時：平成 29 年 2 月 4 日（土） 場所：平成記念病院 参加人数：20 名	患者さんのためのスギ花粉症セミナー ［講演］ 「2017 年のスギ花粉飛散について」 「スギ花粉アレルゲンを用いた舌下免疫療法」 「アレルギー治療薬の上手な使い方」 演者：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） ・スギ花粉症についての Q＆A コーナー ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習
(3) 島根県 日時：平成 29 年 2 月 21 日（火） 場所：島根大学医学部附属病院耳鼻咽喉科外来 参加人数：20 名	患者さんのためのアレルギーセミナー 座長：竹谷　健（島根大学医学部小児科） ［講演］ 「小児食物アレルギーの現状と治療について」 演者：羽根田泰宏（島根大学医学部小児科） 「スギ花粉対策と治療法について」 演者：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） ・上記テーマについての Q＆A コーナー ・スギ花粉症グッズの紹介

実　施　事　業	概　　要
(4) 山口県 日時：平成 29 年 2 月 25 日（土） 場所：長門市地域医療連携支援センター 研修室 参加人数：55 名	アレルギー週間の集い 2017 in 長門市民公開講座〜こどものアレルギーについて考えよう〜 司会：青木宜治（JA 山口厚生連長門総合病院） 長谷川俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学分野） ［講演 1］ 「子どものぜんそくについて」 演者：長谷川真成（山口県立総合医療センター小児科） ［講演 2］ 「スキンケアってどうすればいいの？」 演者：景山佳子（山口県立総合医療センター小児アレルギーエデュケーター看護師） ［講演 3］ 「正しく知ろう食物アレルギー」 演者：真方浩之（萩市民病院小児科） ［こどものアレルギー相談の時間］
(5) 岡山県 日時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 場所：岡山国際交流センター 2 階国際会議場 参加人数：92 名	アレルギー週間の集い 2017 県民公開講座「岡山アレルギー疾患講演会」 テーマ「食物アレルギーへの総合的とりくみ -学校・地域・病院-」 開会挨拶：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター） 座長：木村五郎（国立病院機構南岡山医療センター） ［講演会］ 「食物アレルギーの基礎知識と最近の話題」 演者：水内秀次（国立病院機構南岡山医療センター小児科） 「学校や地域社会における食物アレルギー対応の取り組み」 演者：石井明美（浅口市立金光中学校養護教諭） 「食物アレルギー困っていませんか？－当院の取り組みと代替食について－」 演者：伊東陽子（国立病院機構南岡山医療センター栄養管理室） 閉会挨拶：宗田　良（国立病院機構南岡山医療センター） ［個別相談会］講演会終了後、個別相談：講師の先生方
(6) 広島県 日時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 場所：リーガロイヤルホテル広島 3 階瀬戸の間 参加人数：268 名	アレルギー週間の集い 2017 in 広島「アレルギー治療はここまで進歩した」 綜合司会：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） ［講演］ 「アトピー性皮膚炎―かゆみ対策を中心に―」 演者：高路　修（こうろ皮ふ科） 「鼻アレルギー治療の最前線」 演者：竹野幸夫（広島大学病院耳鼻咽喉科） 「小児のアレルギー」 演者：岡畠宏易（JA 広島総合病院小児科） 「ここまで進歩したぜんそくの治療」 演者：春田吉則（広島アレルギー呼吸器クリニック八丁堀） 「予防薬と治療薬のちがいって？」 演者：ウォンツ薬局薬剤師 閉会挨拶：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） ［個別相談会］別ブースにて個別相談：講師の先生方

四国支部（支部長　西岡安彦）　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．講演会・講習会事業	
(1) 第 13 回徳島膠原病・リウマチ県民講座 日時：平成 28 年 7 月 24 日（日） 場所：長井記念ホール 参加人数：300 名	講演 1：岸　潤（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「膠原病・リウマチ疾患の全身症状」 講演 2：長井幸二郎（徳島大学病院腎臓内科） 「膠原病・リウマチ疾患の腎臓症状」 講演 3：豊田優子（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「膠原病・リウマチ疾患の呼吸器症状」 講演 4：柴原恵美（徳島県健康増進課） 「行政における難病対策について」 講演 5：松井尚子（徳島大学病院神経内科） 「膠原病・リウマチ疾患の神経症状」 講演 6：河野　弘（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「膠原病・リウマチ疾患の関節症状」
(2) 第 9 回徳島呼吸疾患セミナー 日時：平成 28 年 8 月 11 日（木） 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：37 名	講演「気管支喘息治療の最近の知見」 星野友昭（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科）
(3) 第 10 回徳島呼吸疾患セミナー 日時：平成 29 年 3 月 10 日（金） 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：37 名	講演「重症喘息の病型と病態」 浅野浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科学）
Ⅱ．啓発活動事業 **第 23 回アレルギー週間**	
(1) アレルギーの集い in 松山 日時：平成 29 年 2 月 11 日（土） 場所：松山赤十字病院教育講堂 参加人数：58 名	講演 1．「ここまでわかったアトピー性皮膚炎の病態と治療」 南　満芳（松山赤十字病院皮膚科） 2．「花粉症・アレルギー性鼻炎の最前線」 高橋宏尚（鷹ノ子病院） 3．「最近増えているせきとぜんそくの話」 中西徳彦（愛媛県立中央病呼吸器内科）
(2) 徳島アレルギーフォーラム 2017 日時：平成 29 年 2 月 12 日（日） 場所：ふれあい健康館 参加人数：31 名	第一部　講演会 1．内科領域「難治性喘息に対する新たな治療戦略」 手塚敏史（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 2．小児科領域「食物アレルギーの特殊型：花粉症をもっていますが、果物を食べると口の中が痒くなります」 苛原　誠（徳島大学病院小児科） 3．眼科領域「アレルギー性結膜疾患について」 江川麻理子（徳島大学病院眼科） 4．耳鼻咽喉科領域「スギ花粉症の診断と治療」 北村嘉章（徳島大学病院耳鼻科・頭頸部外科） 第二部　個別相談
(3) 地域公開講座　健康講話第十講 日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 場所：アートステーション瓦町 FLAG	「気管支喘息について」 山本晃義（高松赤十字病院呼吸器内科）

実　施　事　業	概　　要
(4) 高知アレルギーフォーラム 2017 日時：平成 29 年 2 月 26 日（日） 場所：国立病院機構高知病院 参加人数：56 名	講演 1．「成人喘息について」 町田久則（国立病院機構高知病院呼吸器・アレルギー科） 2．「アナフィラキシーの対応について」 大石　拓（高知大学医学部小児思春期医学講座） 3．「食物アレルギー・最新情報」 小倉英郎（大西病院）

九州支部（支部長　西間三馨）　（敬称略）

実　施　事　業	概　　要
Ⅰ．研究助成事業 **空中花粉調査研究**	1）福岡市 2 ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2 ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診数と花粉飛散量との経年関係検討 2）九州各県の大学耳鼻科における九州の空中花粉調査(29年目) 3）花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（29 年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動） 新聞、ラジオ、テレビ 4）日本列島の空中花粉分布調査（30 年目） 全国 9 ケ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成
Ⅱ．啓発活動事業 **1．第 23 回アレルギー週間（医師向け）** (1) 福岡県（共催） 日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 場所：天神ビル 11 階 10 号会議室 参加人数：94 名	(一部) 最近の話題、トピックスそのⅠ 座長：久保千春（国立大学法人九州大学総長） 講師：濱崎雄平（佐賀整肢学園からつ医療福祉センター副院長） 「小児アレルギー疾患－最近の話題－」 古江増隆（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野教授） 「アトピー性皮膚炎の病態と治療、新規治療法も含めて」 (二部) 最近の話題、トピックスそのⅡ 座長：西間三馨（日本アレルギー協会九州支部長） 講師：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学分野教授） 「呼吸器領域のアレルギー疾患における最近の話題」 黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授） 「耳鼻咽喉科のアレルギー疾患における最近の話題 －アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎－」

実　施　事　業	概　　要
(2) 佐賀県（共催） 日時：平成 29 年 2 月 2 日（木） 場所：マリトピア 3F「安土の間」 参加人数：55 名	座長：高橋浩一郎（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科講師） 講師：小野伸之（佐賀大学医学部膠原病・リウマチ内科助教） 「副鼻腔炎、中耳炎を合併した ANCA 関連血管炎について」 久場友加里（佐賀大学医学内科学皮膚科） 「スポーツ飲料によるアナフィラキシーショックの精査中に診断された納豆アレルギーの 1 例」 宮崎純二（佐賀県医療センター好生館耳鼻いんこう科部長） 「副鼻腔炎とその治療－主に手術療法について－」 座長：松尾宗明（佐賀大学医学部小児科教授） 講師：伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センター副センター長兼総合診療部長） 「食物アレルギー診療ガイドライン 2016 の目指すもの ～発症予防から免疫療法まで～」
(3) 熊本県（共催） 日時：平成 29 年 2 月 13 日（月） 場所：ホテル日航熊本 2F「おしどり」 参加人数：32 名	座長：尹　浩信（熊本大学生命科学研究部皮膚病態治療再建学分野教授） 講師：森脇真一（大阪医科大学皮膚科学教室教授） 「アトピー性皮膚炎の病態と治療～基本的知識から最近のトピックスまで～」 座長：福田浩一郎（熊本市民病院呼吸器内科首席診療部長） 講師：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学分野教授） 「喘息・ACOS・COPD の治療のポイント ：GINA 国際ガイドラインの魅力と応用」
(4) 鹿児島県（共催） 日時：平成 29 年 2 月 23 日（木） 場所：城山観光ホテル 2F ロイヤルガーデン 参加人数：127 名	座長：金蔵拓郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学教授） 講師：立元千帆（あおぞら小児科院長） 「食物アレルギー：早期摂取すべきか否か」 牧瀬高穂（鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「好酸球性副鼻腔炎の臨床」 東　裕子（鹿児島大学大学院皮膚科学） 「経皮監査」 座長：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学教授） 講師：浅野浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授） 「重症喘息の病型と病態」
2．その他の医師向け (1) 第 16 回長崎 Asthma 研究会（共催） 日時：平成 28 年 6 月 27 日（月） 場所：ベストウェスタンプレミアホテル長崎 3F プレミアホール 参加人数：62 名	座長：尾長谷　靖（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野准教授） 講師：深堀　範（地方行政独立法人佐世保市総合医療センター呼吸器内科医長） 「慢性呼吸不全患者の睡眠障害に対する治療経験」 座長：迎　寛（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野教授） 講師：浅野浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授） 「喘息治療 update～ICS/LABA でコントロールできない喘息をどうする？～」

実　施　事　業	概　　要
3．一般向け	
(1) 福岡市開催（主催） 日時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 場所：天神ビル 11F 10 号会議室 参加人数：約 90 名	第 23 回アレルギー週間記念講演会 ―アレルギーとの付き合い方・留意点― 司会：久保千春（国立大学法人九州大学総長） 西間三馨（日本アレルギー協会九州支部長） 講師：宗　信夫（宗耳鼻咽喉科医院院長） 「花粉症」 岩永知秋（国立病院機構福岡病院院長） 「喘息：成人」 小田嶋　博（国立病院機構福岡病院副院長） 「喘息：小児」 久保千春（国立大学法人九州大学総長） 「アレルギーとストレス」 佐伯有祐（福岡大学医学部眼科助教） 「アレルギー性結膜炎」 中原剛士（九州大学大学院医学研究院・医学部皮膚科体表感知学准教授） 「アトピー性皮膚炎」 柴田瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科、中村学園大学食物栄養科学科客員教授） 「食物アレルギー」 質問・実習コーナー 質問コーナー：アレルギー全般について 実習コーナー 中島亜希（さんはーと薬局薬剤師小児アレルギーエデュケーター） 田中祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「スキンケアと吸入方法の実際」
(2) 鹿児島市開催（共催） 日時：平成 29 年 3 月 4 日（土） 場所：キャンセ 7F 参加人数：42 名	第 10 回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座 講師：井内寛之（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「補聴器と人工内耳」 川畠雅樹（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「めまい・ふらつきへの対応」 地村友宏（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の最近の話題―セルフケアから舌下免疫療法までー」
(3) 喘息市民公開講座（共催） 日時：平成 28 年 8 月 7 日（日） 場所：レンブラントホテル大分 2F 二豊の間 参加人数：75 名	講師：藤井一彦（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講師） 「喘息と上手につきあうために大事なこと」
(4) アレルギー談話室	1954 回（平成 29 年 3 月 26 日放送）